(一計) カーフリーデージャパン

ベトナムの典型的な農村景観が広がるタイ ビン省での自転車を核とした持続可能な 交通まちづくり活動

年目

知識の提供・普及啓発

今年度計画の達成度

参加者

80%

8人

120人

日標達成度

通学アンケート回答者

大学組織ワークショップ

30%

活動地域 無ベトナム



ベトナム他都市のような深刻な交通渋滞や環境汚染 がまだ少ないタイビン省で、農村集落の環境や景観、 生活、文化を維持・保全し、集落の移動の安全や生活 を向上させること。

目標

タイピン省の平坦な水田地帯や自然豊かな地域特性 をいかした移動やエコツーリズムを推進し、自転車 を核とした持続可能な移動体系を確立させること。

活動内容と成果

タイピン省における子どもたちの通学実態調査を実 施した。現地協力スタッフや、協力団体の大学組織 (NUCE)が、都市部と農村部の小中学校6校におい て、駐輪場調査を行い、子どもたちの通学手段を把握 した。さらに、そのうち4校では、通学やまちの観光 に関するアンケートを実施した。また、白転車による 移動の可能性を模索するべく、観光計画など諸文献 調査、農村間等を電動白転車で実態調査し、白転車を 活用したエコツーリズムの提案も始めた。一方で、自 転車走行環境整備に必要な標識等を前活動地の協力 団体と協力して作成した。



苦労した点と工夫した点

■苦労した点

新型コロナウイルスの影響で渡航で きない中、現地の協力団体等とメー ルで交渉したり、渡航へ向けての申 請等準備に苦労した。

■工夫した点

当団体の現地活動の一部を、協力団 体に代行を诵じて技術移転したり、 次年度以降に行う予定だった作業を 先行したこと。



今後の 展望

今後は渡航前提で考えているが、オンラインでの活動も検討しながら、現地住民や 観光施設、行政機関等と協働して、電動自転車の貸出を開始したり、エコツーリズ ムの策定、一部整備を目指す。

 $\pm 114-0014$ 東京都北区田端2-4-19 電話: 03-6914-3404 E-mail: carfreedaviapan

@cfdiapan.org HP: http://www.cfdjapan.org

